

届出種別
給 6

# 健康保険 傷病手当金支給申請書②

( 1 回目)

前
---

被 保 険 者 が 入 す る と こ ろ	①被保険者証の記号・番号 1234 567890	②被保険者(申請者)の氏名 (フリガナ) ケン太 太郎 健保 太郎 印	③生年月日 平成 × × 年 ○ 月 ○ 日	
	④被保険者(申請者)の現住所 〒 234 - 〇〇〇〇 東京都△△区△△ 3-〇-〇	TEL 03 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇		
	⑤勤務しているまたはしていた事業所の名称 △△株式会社	⑥標準報酬月額 300千円		
	⑦資格を取得した年月日 平成 26 年 4 月 1 日	⑧被保険者の業務の種類 営 業		
	⑨発病または負傷の年月日 平成 31 年 3 月 31 日	⑩傷病名 椎間板ヘルニア		
	⑪発病または負傷の原因を詳しく記入してください 家の引っ越し作業中に、荷物を持ち上げた際に負傷した。			
	⑫⑩の傷病のため就労できない具体的な症状を記入してください 業務に自動車を使用するが、痛みがあるため、運転席への乗り降りが困難であり、運転姿勢の維持も、10分程度が限度であるため。			
	⑬療養のため休んだ期間(申請期間) 平成・令和 31 年 4 月 1 日から 31日間 平成・令和 元 年 5 月 1 日まで	⑭第三者の行為によるものですか はい・いいえ		
	⑮安田日本興亜健康保険組合に加入してから、上記⑬の休み始めた日まで1年6か月未満ですか はい・いいえ	●「はい」と答えた場合、別紙「健康保険加入状況等確認書」に必要事項を記入の上、必ず提出してください		
	⑯「障害基礎厚生年金」または「障害手当金」を受給していますか はい・請求中・いいえ	⑰受給している場合、どちらを受給していますか 障害基礎厚生年金・障害手当金	⑱⑯で「はい」「請求中」と答えた場合、受給の要因となった(なる)傷病名を記入してください 傷病名: 脳梗塞	
⑲高齢または退職を事由とする公的年金を受給していますか はい・請求中・いいえ				
●各種年金を受給されている方は、「年金支給額決定通知書」等の写し(年金額が分かる書類)を必ず添付してください。また「請求中」の方は当該書類を入手したら速やかに提出してください。				

※在籍者(お勤めの方)は、必ずこの欄へ記入してください。

委任状の欄	⑳ (事業所名) 本申請に基づく保険給付金に関する受領を △△株式会社 に委任します。 安田日本興亜健康保険組合 御中 令和 元 年 ○ 月 ○ 日 被 保 険 者 住所 東京都△△区△△ 3-〇-〇 (申請者) 氏名 健保 太郎 印
-------	---

振込金融機関の欄	㉑	店	銀行コード	
			支店コード	
	口座番号	(フリガナ) 口座名義		

受付印

※上記の中で当組合に提出すべき書類の確認ができない場合、支給審査を保留します。  
また、支給審査上、上記⑲の過去に加入していた医療保険者(健保、国保等)医療機関、事業主等へ確認(照会)を要する場合、支給決定まで時間を要することがあります。

※被保険者証の記号・番号に代えてマイナンバーにより申請する場合(任意)は、備考欄へマイナンバーを記入してください。  
※被保険者証の記号・番号に記入した場合は、マイナンバーの記入(備考欄)は不要です。  
※マイナンバーで申請する場合、当組合へ「個人番号確認」、「本人確認(運転免許証の写し等)」の書類を添付してください。

備考欄:

安田日本興亜健康保険組合 御中

## 同 意 書

私は、傷病手当金支給決定審査に際し、貴組合が必要と認めたとき、次の事項について照会することに同意します。

1. 貴組合加入前の医療保険者（健康保険組合、国民健康保険等）へ給付記録等を照会すること。
2. 傷病の主状態等を医療機関及び療養を担当した医師に意見照会すること。
3. 勤怠状況について、勤務している（していた）事業主へ照会すること。
4. 各種公的年金の受給、雇用保険法に関する給付の受給等について、日本年金機構（年金事務所）、公共職業安定所へ照会すること。

令和 3 年 〇 月 〇 日

住 所：東京都△△区△△ 3-〇-〇

氏 名：健保 太郎

## 療養状況および事業主証明書（コロナ申請用）

※医師の労務不能証明が取り付けられない方の申請書類です。

下記の内容について、申請期間の療養状況などを申し立てます。

（問 1.～4.は、申請される方がご記入してください。）

（記入日）令和 3 年 12 月 20 日

被保険者証 記号・番号	1 2 3 4 - 5 6 7 8 9 0	氏名	健保 太郎
----------------	-----------------------	----	-------

1. 申請期間 令和 3 年 12 月 1 日 ～ 令和 3 年 12 月 12 日 まで

2. 医師の労務不能証明を受けられない理由をご記入ください。

PCR 検査の陽性となり、保健所から交付された証明書の療養期間より、実際に療養のため会社を休んだ期間が長く、医師の証明を受けることができませんでした。

3. 症状の経過（症状の変化や体温など）をご記入ください。

12月1日に発熱（37.8℃）、咳、喉の痛み、倦怠感があった。味覚に変化なし。  
同日、状況を会社へ報告し、自宅療養の指示を受ける。12月2日症状悪化（鼻水）が  
みられ、発熱外来を受診し、PCR検査を受け陽性となり療養に入った（12日後に改善）。

4. 保健所等から受けた指示や療養期間をご記入ください。（参考書類の写しの添付で省略可）

保健所より、日々の体調確認および悪化がみられた場合の入院治療（救急搬送）の申出  
外出禁止の指示を受けた。なお、体調管理については電話またはショートメールでの  
やり取りでした。

申請される方が記入するところ

### <事業主証明欄>

自宅等で療養していたことを以下のとおり証明します。

令和 4 年 1 月 5 日

◎療養していたと認める期間 令和 3 年 12 月 1 日 ～ 令和 3 年 12 月 12 日

事業所の所在地 東京都××区□□1-1

事業所名称 △△株式会社

事業主が記入するところ

<事業主記入用>

(ア) 労務に服さな かった期間	平成令和 31 年 4 月 1 日 から 平成令和 元 年 5 月 1 日 まで	31 日間																															
(イ) 給与の体系	<input checked="" type="radio"/> 月給 ・ 日給 ・ 時間給 ・ その他( )	支払月	<input checked="" type="radio"/> 当月 ・ 翌月																														
(ウ) 出勤日は○、有給休暇取得日は△、公休日は公、欠勤日は／、休職は休と記入してください。			有給 日数	無給 日数																													
日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
31年4月	△	△	△	△	公	公	/	/	/	/	/	公	公	/	/	/	/	/	公	公	/	/	/	/	/	公	公	/	公	/	/	3	27
31年5月	休																														0	31	
年 月																																	
(エ) 労務に服することが できなかった期間を 含む賃金計算期間の 賃金支払状況を記入 してください ※控除前の給与支払額 を記入してください	自 年 月 日	至 年 月 日	日間	支払額		日 額																											
	31 4 1	31 4 3	3	30,000円		10,000円																											
	元 5 1	元 5 31	31	0円		0円																											
					円		円																										
(オ) 労務に服することができなかった期間に対して、賃金を支払いました(ます)か	はい ・ いいえ																																
(カ) 交通費の支払状況 について記入してく ださい	自 年 月 日	至 年 月 日	日間	支払額	支払状況																												
	31 4 1	31 4 30	30	7,000円	支払済 ・ 回収済 ・ 未払																												
	元 5 1	元 5 31	31	7,000円	支払済 ・ 回収済 ・ 未払																												
				円	支払済 ・ 回収済 ・ 未払																												
● 賃金計算方法(欠勤控除 計算方法)等について記 入してください	有給 4月1～3日分:30,000円 交通費 4月1日～30日:7,000円 5月1日以降支給なし																																
	欠勤控除 平成31年4月分 (基本給)300,000円÷22日×18=245,454円 ※ただし、交通費は支給している。																																
(キ) 復職について記入してください	平成令和 元 年 〇 月 〇 日 (予定) ・ 未定																																
上記のとおり相違ないことを証明します。				担当者氏名	×× 花子																												
令和 元 年 〇 月 〇 日 〒321-0000 事業所所在地 東京都△△区〇〇1-0-0 事業主名称 △△株式会社 事業主氏名 □□ 二郎																																	
TEL 03 - 0000 - 0000																																	

## (注意事項)

1. 傷病手当金は給与が支払われない場合の所得保障を目的としています。申請期間が長期になることが予想されるときは、1カ月ごとに申請してください。
2. 医師等の労務不能の証明は、療養のため休んだ期間（申請期間）経過後に受けてください。
3. 療養のために休んだ期間について、転居や治療の都合上、転院する場合は申請書を複数作成し、各医療機関の医師等に労務不能の証明を受けてください。

4. 各記入欄について下記を参照し、記入してください。

申請回数について：表題（「健康保険 傷病手当金支給申請書」）の下にある（ 回目）へ当該傷病に係る何回目の申請であるか、その回数を記入してください。

なお、2回目以降の申請の場合、前回申請時と傷病名が変わっていても、関連性がある場合は、前回から続いた回数を記入してください。

- ①の欄：被保険者証の「記号」、「番号」を記入してください。
- ②の欄：申請される方の氏名を記入してください。
- ③の欄：生年月日を記入してください。
- ④の欄：当組合より郵送物の送付や連絡をさせていただく場合がありますので、必ず連絡が可能な住所および電話番号を記入してください。
- ⑤の欄：勤務しているまたは勤務していた事業所の名称を記入してください。
- ⑥の欄：標準報酬月額を記入してください。なお、分からない場合は記入不要です。
- ⑦の欄：安田日本興亜健康保険組合（旧安田または旧日本興亜健康保険組合を含む。以下「当組合」という。）の資格取得日を記入してください。
- ⑧の欄：単に事務員、工員と記入せずに、「営業」、「調査員」、「システムエンジニア」、「守衛」、「自動車運転手」等と具体的に記入してください。
- ⑨の欄：発病または負傷した日付を記入してください。なお、分からない場合は「不明」と記入してください。
- ⑩の欄：療養を要する傷病名を記入してください。
- ⑪の欄：発病または負傷の原因について、日時（いつ、何時頃）、場所（どこで）何をしていて等具体的に記入してください。
- ⑫の欄：申請した傷病により、休んでいる理由（症状や状況等）について具体的に記入してください。
- ⑬の欄：療養のため休んだ期間を記入してください。（上記2. 参照）
- ⑭の欄：第三者の行為について該当するものに○印をしてください。なお回答が「はい」の場合、別途「第三者の行為による災害届」等の書類提出が必要となります。
- ⑮の欄：当組合加入期間について該当するものに○印をしてください。なお回答が「はい」の場合、別紙「保険加入状況等確認書」に必要事項を記入の上、必ず提出してください。  
**※提出がない場合、支給審査を保留します（下記添付参照）。**
- ⑯の欄：障害基礎厚生年金の受給について該当するものへ○印をしてください。
- ⑰の欄：⑯の欄で「はい」または「請求中」と回答した場合、該当するものに○印をしてください。
- ⑱の欄：⑰の受給について、その要因となった傷病名を記入してください。
- ⑲の欄：老齢または退職を事由とする公的年金の受給について、該当するものに○印をしてください（※下記添付書類参照）。

⑳の欄：現在、事業所に勤務されている場合、必ず㉔「委任状の欄」に必要事項を記入してください。

なお、この場合は㉑の欄“振込金融機関の欄”の記入は不要です。

㉑の欄：被保険者資格喪失後の申請の場合、必ず㉑の「振込金融機関の欄」を記入してください。

なお、この場合は㉔の欄“委任状の欄”の記入は不要です。

5. 医師等は、「療養を担当した医師が証明するところ」に申請期間について、その症状および経過、労務不能と認められた医学的な所見等を詳細に記入し、証明してください。

なお、証明書等が外国語で記入されている場合、翻訳者の住所・氏名が明記された翻訳文の添付が必要となります。

6. 訂正したところは、二重線を引き、訂正印を押してください。

### (添付書類)

○申請される方全員

「同意書」は申請する都度必ず提出してください。

○当組合へ加入して1.5年未満の方

・健康保険加入状況等確認書（初めての申請時のみ）を必ず提出してください。

・当組合に加入した日から前1.5年間に国民健康保険へ加入していたことがある方は、その加入資格を証明する書類（「加入資格証明書」等）を必ず添付して提出してください。

※「加入資格証明書」は市区町村によって名称が異なります。

※入手方法につきましては、お住まいの市役所等へお問い合わせください。

○各種年金を受給されている方は、「年金支給額決定通知書」等の年金額が分かる書類の写しを必ず添付して提出してください。

また“請求中”の方は当該書類を入手したら速やかに提出してください。

○本来受給されるべき被保険者が亡くなられ、ご遺族の方が申請される場合、被保険者との続柄（関係）が分かる「戸籍謄本」等の書類を添付して提出してください。

**※上記中の提出すべき書類の確認ができない場合、支給審査を保留します。**